

RETRO Scaler2X レビュー

今までもビデオ端子⇒HDMI 変換器を利用してレトロゲーム機を楽しんできましたが、より良く表示してくれるものがあればと思い利用してみました。やはり今まで利用してきたものと比べるとかなりきれいに表示されているように思われます。

で、今回はセガサターン(S端子接続)とメガドライブ(ビデオ端子入力)を接続したのでそれぞれの表示画面を添付していきたいと思います。

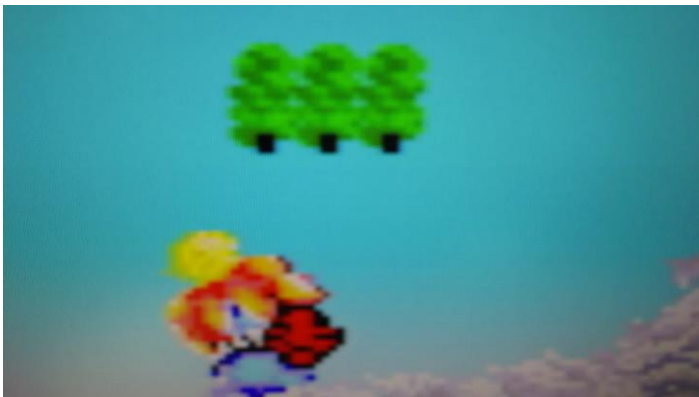


『セガサターン』

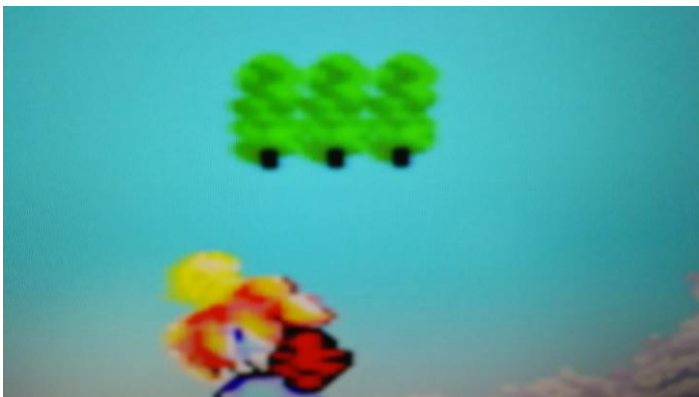


X2 モードと X2+FIL モードの比較 (S 端子入力)

【X2 モード①】



【X2+FIL モード①】



木の表示が滑らかになっているように見えます。

【X2 モード②】



【X2+FIL モード②】



ハリアーのお尻を比べると滑らかになっているように見えます。

『メガドライブ』



うちのメガドラ+32Xの表示がおかしいらしく黄色が強く出てしまってるようです。

X2 モードと X2+FIL モードの比較 (ビデオ端子入力)

【X2 モード①】



【X2+FIL モード①】



差が分かりにくいですが・・・。

【X2 モード②】



【X2+FIL モード②】



ハリアーのお尻を比べると若干滑らかになっているように見えます。

メガドラの色がおかしかったのでスーパーファミコンもつないでみました。



使用したソフトは R-TYPEⅢです。

X2 モードと X2+FIL モードの比較 (ビデオ端子入力)

【X2 モード①】



【X2+FIL モード①】



よく見ると各所が滑らかになっているように見えます。

と、画像を使って見比べてきましたが入力変換自体は昔のものとはかなり良いように思います。また、スムージング処理についてもソフトにもよりますが R-TYPEⅢなどはかなりきれいに見えるとしました。

あと、こういった機器をする際に気になる遅延ですが、自分的にはほとんど無いように感じられました。セガサターン・メガドラ両機種のスぺースハリアーをプレイした際にどのモードでプレイした際も普段通りの進み具合でした。

あと、欠点というかあれば良かったなあと思うのは、やはりレトロゲームはほとんど4:3表示なのでワイド画面と4:3表示の切り替えについてもあれば良かったのにとしました。それ以外の点で問題ないだけに惜しかったです。